

輝くひとみ



岡山市立操南小学校 学校だより 11号
令和3年10月12日

1年間の折り返しの月、10月になりました。前半を振り返るとともに、後半も「輝くひとみ いきいき操南」をめざしていきたいと思います。引き続き、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、10月13、14日は6年生の修学旅行です。令和2年度、3年度は日帰りでしたが、今年度は関西方面への修学旅行であり、今の6年生にとっては初めての宿泊学習でもあります。また、音楽・学習発表会に向けての練習も始まりました。少しずつではありますが、通常の教育活動ができるようになってきていることに感謝しながら過ごしています。



～5年 海の学校 9月27日(火)～



水族館見学

<くめあて>
海の学校の
ルールを守り、全員で
協力して挑
戦しよう



カッター
学習



5年生は「海の学校」で「渋川マリン水族館見学」と「カッター学習」の活動をしました。カッター学習では、本気を出す、一つの目標に向かって協力する大切さを学びました。

<子どもたちの作文より>

○カッターは一人では動かすことはできないけれど、クラスのみんなと協力すれば動かすことができます。また、レザーやブレードの位置や向きなどがずれていたら同じグループの友達アドバイスしてくれ、うまくこぐことができました。他にも、重いかいはクラスのみんながいるからこぐことができます。わたしは、このようなことから協力は大切だと実感しました。

○砂子先生の指導を聞き、どうやったらより進むか遠くまで行けるか聞き、みんなでやり

ました。海において、景色を見て、心に達成感があり、自分たちの手で大きい船を進めました。みんなで協力してがんばれたからよかったです。

○私は、これからの学校生活や日々の生活で、海の学校で学んだ友達と協力することの大切さや、まわりのお客さんのことも気づかう心や、まわりをよく見て行動することをわすれずに、しっかりと生かしていきたいと思います。

<担任の先生より>

海の学校で児童たちはまた一回り大きくなったように思います。

カッターをこぐときにはみんな真剣な表情を見せてくれました。隣に座っている友だちや前に座っている友だち、クラスのみんなで息を揃えて、一生懸命こぐことができていました。カッターがぐいっと前に進んだ時の達成感に満ちた表情がとてもすてきでした。

海の学校で学んだことをこれからの学校での生活に生かしてほしいと思います。

～6年 総合的な学習の時間「SONAN 再発見」～



10月6日(木)に操南小学校の卒業生 成本さん(地域の方)に来ていただいて「SONAN 再発見」の学習をしました。今から60年前の操南小学校の校舎や行事、当時の担任の先生のお話をさせていただいたり、子どもたちの質問に分かりやすく丁寧に答えていただいたりしました。熱心にお話を聴く真剣な表情から、深い学びができていることが分かりました。成本さん、ありがとうございました。

<子どもたちのお礼状より>

○昔を知る貴重な時間でした。お話を聞くと、今と変わらない点がたくさんありました。

これを操南小学校の、操南学区の伝統とし、これからも守っていききたいと思います。

○学校の見目はとても変わっているけど、今も昔も行事はほとんど変わっていないことにおどろきました。私は今の操南小学校しか知らなかったもので、勉強になりました。

○かがやきの目標である「SONAN再発見」に近づきました。操南の地は、昔は海底だったけど、江戸時代の人々が堤防を作り、干拓をして、昔の地域の人々のおかげで今の生活が成立していることをあらためて実感することができました。

「岡山国体の開会式に出た」というお話がありました。当時、120人が鼓笛隊60人、マゲーム60人に分かれて、5年生の時から練習したこと、練習がとても厳しかったことなどを話されました。今でも同窓会をしたらその話が出るということも伺いました。当時は大変だったかもしれませんが、だからこそいつまでも心に残る、同窓生が集まれば、その話ができる、うらやましくもあります。子どもたちにそうした思い出を残すこともまた、私たちの役割だと改めて思いました。

～挑戦してみてください～

10月3日の全校朝会で「秋の七草を調べよう 覚えよう」という話をしました。休み時間に校長室に来る子どもが増えています。お家でも、一緒に「秋の七草」を覚えてみてください。(覚え方は「おすきな ふくは」です。)